

企業の  
IT人財の  
リテラシー  
強化に

いま企業にビジネス変革をもたらすITの先端技術に関する  
用語知識と先新のビジネストレンドの全体像を俯瞰できる  
デジタル変革(DX)人財育成に最適な最新eラーニング

# NET\*ITBT™ 2019

NET \* Information Technology Business Trends

デジタルトランスフォーメーション人財

## 「DX人財」育成のための最新eラーニング

なぜ今DX人財育成(デジタルトランスフォーメーション人財の育成)が必要なのか？

クラウド、セキュリティ、AI、IoT、ロボット、RPA等が必要とされる顧客の様々な  
要望を把握し、一次対応できるまでの先端IT技術キーワードと  
ビジネストレンド全体観、スピード感ある展開がIT分野のビジネスには不可欠

我が国が成長戦略の一つとして力を入れる「デジタルトランスフォーメーション(DX)」とは、「企業がビジネス環境の激しい  
変化に対応し、データとデジタル技術を活用して、顧客や社会のニーズを基に、製品やサービス、ビジネスモデルを変革す  
るとともに、業務そのものや、組織、プロセス、企業文化・風土を変革し、競争上の優位性を確立すること」です。※1

今、人工知能、ディープラーニング、IoT、ロボット、セキュリティ、VR、ブロックチェーン、ゲノム編集などに代表されるような、  
すべての分野で革新的な技術・製品・サービスが求められてきており、また、価値変動が発生することによって、ビジネスの  
イノベーションが必要な時代となってきました。例えば自動運転技術、新薬創造、先端材料創造、個別化医薬品の創  
造などあらゆる分野でイノベーションにかかわるものが日々変化・進化をしています。本教材で学ぶことによって、これからの  
デジタルトランスフォーメーションの時代に生き抜くことができるIT人財、営業人財、ビジネス人財を目指すことができます。

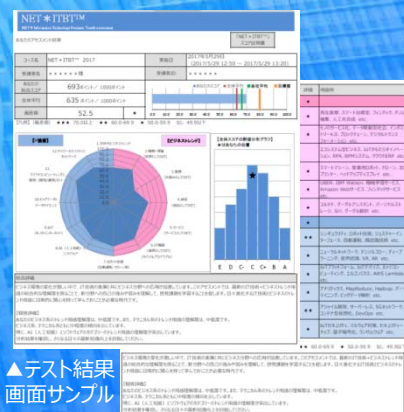
※1 経済産業省発表「DX推進ガイドライン Ver.1.0」より

「NET\*ITBT™」DX人財育成シリーズとは？

先端の必須IT技術用語/ビジネストレンド知識を  
短時間で習得できる「eラーニング」教材。

終了証出力可。新入社員研修・営業人財研修にも最適

IT技術トレンド(IT技術知識)編とビジネストレンド(ビジネス知識)編の  
両分野から厳選した必須用語の理解度を向上させるための初めての「eラー  
ニング」教材です。(下記の知識項目をご参照ください) 用途としては、企業の新入  
社員教育、社員のIT・ビジネスリテラシー教育などに最適な用語学習から、提案SE、  
エンジニアなど実業務でIT技術を活用している人財、IT関連サービスの営業人財  
などにも必要な先端技術項目全体の速習・強化ツールとしてもご活用頂けます。  
簡易的に知識レベルを測定したい場合は、アセスメントの利用としても可能です。



### 「NET\*ITBT™」の知識項目

#### 【IT技術トレンド(IT技術知識)編】

- ・ロボット技術  
(自動運転・ドローン等)
- ・AI(人工知能)とソフトウェア
- ・IoT(モノのインターネット)
- ・ビッグデータとデータサイエンス
- ・クラウドコンピューティングと開発
- ・サイバーセキュリティとネットワーク

<用語例>  
シンギュラリティ  
ディープラーニング  
音声認識  
VR  
IoTプラットフォーム  
エッジコンピューティング  
データマイニング  
ビッグデータ解析 ほか

### 年2回、先端のトレンド用語を追加して 最新版へとアップグレード!

#### 【ビジネストレンド(ビジネス知識)編】

- ・次世代ビジネストレンド
- ・戦略・理論(思想としてのIT)
- ・業務(仕組みとしてのIT)
- ・商品(商品としてのIT)
- ・サービス(サービスとしてのIT)
- ・IT機器(道具としてのIT)

<用語例>  
再生医療  
フィンテック  
ブロックチェーン  
第4次産業革命  
クラウドERP  
チャットボット  
音声アシスト  
自律走行車 ほか

教材名	【NET*ITBT™】eラーニング2019 (スマホ、タブレット、PCなどで同期学習可能)	
標準販売価格	¥9,800 (税別)	※企業向け、100名様以上からボリュームディスカウントのお見積り致します。
標準学習時間	全分野で20時間 ①アセスメントモード ②トレーニングモード あり (企業オプションでシラバスモード対応可)	
収録用語数	最新の厳選200用語・知識の効率的な学習 (※編集委員会にて年2回最新用語に更新)	
利用可能期間	3カ月 (1人1ライセンス契約) ※スマホ、PC、タブレットなどで同期していつでもどこでも学習可能。(台数制限なし)	
その他	※「日本イノベーション融合学会*ITBT™検定(DX人財検定™)」の学習教材準拠。 ※修了証出力あり (個別企業向けのカスタマイズ証明書作成可 (企業向けオプション)) ※項目別に選択学習できる「シラバスモード」は、企業カスタマイズ対応で別途お見積。	

現状、DX人財としてどのぐらいの知識レベルがあるか、ミニマムに手軽に確認したいという企業ニーズには、以下のアセスメントサービスを、別途提供が可能です。

教材名	【NET*ITBT™】アセスメントサービス2019 (スマホ、タブレット、PCなどで1回実施可能)	
標準販売価格	¥3,800 (税別)	※企業向け、100名様以上でボリュームディスカウントのお見積り致します。
概要	診断時間30分程度。出題数 約60問。1人1ライセンス 期間内で1回の受診が可能	

■動作環境 ■ 次のブラウザを推奨しています。

●PC ● Windows 7,8.1, 10以上 : Internet Explorer 11

※その他のブラウザは、Firefox、Google Chromeをご利用ください。 ※Macintoshでは動作保証はしていません。

●スマートフォン●(予定) iOS6.0以上 : Safari / Android™ 4以上 : 標準ブラウザ

■企業管理画面(オプション) ■ ※eラーニング、アセスメントサービスのどちらも対応可。

企業の管理者向け。多人数の社員の学習の進捗管理、成績管理に効果的にご活用いただけます

ご利用人数	3カ月ご利用	1年間ご利用の場合(特別割引)
30名未満	¥75,000 (税別)	¥150,000 (税別)
30名~99名	¥100,000 (税別)	¥200,000 (税別)
100名以上	¥150,000 (税別)	¥300,000 (税別)



▲実施画面サンプル

## 「日本イノベーション融合学会\*ITBT™検定」(「DX人財検定™」)

第3回検定：2019年7月

### ■検定について

これからの社会の発展・ビジネス全般に必要な、デジタル技術によるビジネスへの利活用を進める人財のために、毎日爆発的に増加するパスワードを確かな知識にする、先端IT技術トレンドとビジネストレンド全般を幅広く問う知識検定で、2018年7月に創設されました。

(検定サイト <https://www.nextet.net/kentei/test/>)

### ■日本イノベーション融合学会(IFSJ)について

イノベーションに係わる研究・実践活動、普及・啓蒙、教育・人財育成、および調査・提言などの事業を行う学会。日本産業界の喫緊の課題は次世代イノベティブ人財の育成であるとの認識のもと、イノベーションに関係・関連する学者、経営者、ビジネスマン、起業家、専門家、政府・自治体関係者等が広く参画し、柔軟でユニークな発想のもとに、個人や地域の小さなイノベーションから地球規模のイノベーションまで、知の共有と研鑽の場として多様な知が結集されています。(学会サイト <http://www.ifs-j.com/>)

### ■検定概要

検定名	日本イノベーション融合学会*ITBT™検定(「DX人財™検定」)
受検の概要	対象者:個人を受験と企業申し込みの社員など。検定後に学会の検定サイトで結果発表。学会の認定委員会承認の「スコア認定証」が発行されます。
試験概要	100分間で200問の知識問題(多肢選択式)出題。Web受験(自宅のPC、タブレットでの受験が可能)
出題問題	最新IT技術分野・ビジネストレンド分野全般の必須知識項目から出題(推奨参考図書はWebサイトでご案内)
受検料	10,000円(税別) (検定サイトから、①個人申し込み、②法人申し込みでの事前受付)
開催予定	年2回実施(1月、7月にWeb開催)

### ■企業研修向けセットバックのご案内

eラーニング(3カ月)と次回検定をセットでご実施の場合、合計¥19,800(税別)のところ、**¥18,000(税別)**にて提供致します。

【企画開発・クラウドサービス・販売】 ご相談・申し込み・問い合わせ

株式会社ネクストエデュケーションシンク

〒113-0033 文京区本郷5-1-16 VORT本郷3F

Tel: 03-5842-5148 Fax: 03-5842-5147

e-mail: [info@nextet.net](mailto:info@nextet.net)

<http://www.nextet.net>

201902-5

**NET**<sup>®</sup>  
Next Education Think